

冷温水発生機点検作業表

1 作業内容等

項目	作業項目	備考	点検回数
切替点検調整	1 総合外観点検		冷房切替 1 回 暖房切替 1 回
	2 機密状況確認		
	3 切替操作（冷媒精製作業を含む）		
	4 操作シーケンス確認	冷房切替時実施	
	5 バーナー燃焼テスト		
	6 保護リレー動作テスト		
	7 抽気弁動作確認		
	8 冷房運転・暖房運転状況確認		
	9 溶液調整（インヒビター・冷媒補充）	インヒビターは分析結果による	
	10 抽気電磁弁交換		
	11 運転指導		
	12 フレームロッド、スパークロッド清掃（注1）		
	13 溶液サンプリング分析	暖房時実施、サンプリング分補充封入	
	14 炉内点検		
	15 モーター絶縁測定		
	16 電気回路接続部点検		
	17 燃料系統洩れチェック（弁越し、外部）		
稼働中点検調整	1 水質チェック（PH・電気伝導度）		冷房シーズン 1 回 暖房シーズン 1 回
	2 運転状況確認		
	3 燃料洩れ点検（弁越し、外部）		
	4 保護リレー動作確認		
	5 抽気弁動作確認		
	6 保守点検指導		
その他	1 チューブ洗浄（薬洗）（注2）	冷却水側年 1 回、冷水側 3～5 年に 1 回	1 回
	2 異常の場合の呼び出し点検、調整		随時

2 消耗部品

抽気電磁弁、サンプリング補充用溶液、補充用冷媒、インヒビター

3 その他

(1) 上記記載内容以外の作業（修理）及び部品は別途と致します。

（液ポンプ交換、炉内洗浄、溶液精製、他）

(2) オイルバーナーで燃料の種類により煤の附着が多い場合は清掃回数を増やす必要が生じますが、この場合の増加分は別途と致します。

(3) 本洗浄作業は軟質スチール成分の除去であり、硬質スチール成分の除去は別途と致します。

1 作業内容等

項目	作業項目	備考
暖房中間点検	1. 運転記録の点検確認	
	2. 運転状況確認及び記録	
	3. 機密確認	
	4. 燃焼装置点検	
	5. 保護リレー及び温調計点検、調整	
	6. 運転指導及び運転記録採取	
その他	1. 凝縮器、蒸発器、吸収器のチューブ清掃	
	2. 異常の場合の呼び出し点検調整	
	3. 消耗部品の交換又は補充	Ⅱ項の部品材料

2 消耗部品

フレームロッド（またはフレームアイ）、バーナコントロールリレー、スパークロッド、抽気電磁弁、抽気エゼクター、棒温度計、補助リレー、ランプ、ヒューズ、サンプリング補充溶液、補充冷媒、インヒビター

3 除外項目

- (1) Ⅱ項記載の消耗品以外の部品及び交換費用
- (2) 溶液ポンプ、溶液スプレーポンプ、冷媒ポンプ及びバーナ分解精密点検
- (3) 高温再生器液管の超音波検査及び熱交換器、本体内部の検査整備作業
- (4) チューブ科学洗浄、渦流精密検査
- (5) 溶液再生及び補充溶液
- (6) 炉内、煙道清掃
- (7) 保冷、塗装補修
- (8) その他故障修理